

質問 安心・安全な街づくりのため、行政と共同して活動している自治会だが、加入世帯の減少を危惧する。
 ①自治会の加入率は。②自治会連合会から脱会した自治会数と対応状況は。③広報への掲載など、自治会加入促進を図る取り組みを。
答弁 ①平成29年4月1日現在で35.8%。②28年度は3自治会が脱会している。3自治会は3自治会とも継続し、行政との連携は2自治会で継続履行の確認がとれている。③昨年9月に広報で自治会加入の特集記事を掲載した。本年度も引き続き取り組みを進めていく。

質問 通学路について、安全確保の観点から、①逐次



自由民主党昭島市議員 森田 久夫 議員

安心・安全な街づくりについて

要望のあった危険箇所については順次対応している。②全小中学校の通学路に合計75台、駅前などに合計23台設置している。③市内街路の14%がLED化しており、限られた予算の範囲で引き続き取り組んでいく。

質問 消防団の人員不足に

冷房の効きがよく車内が快適との意見もある。他市での意見や課題等も含めて、情報交換や検証をしていく。

質問 消防団の人員不足に

消防団の人員不足に

消防団の人員不足に

消防団の人員不足に

消防団の人員不足に

消防団の人員不足に

質問 教員が子どもと向き合う時間を確保するため、プリントのコピーなど、教員でなくてもできる事務作業の負担を軽減することが必要である。文部科学省は教員の事務作業を代行するスクール・サポート・スタッフを全国の公立小中学校に配備する方針を固めた。まずは規模の大きな学校から配置するとのことだが、不公平感がないよう、市として全小中学校に教員事務支援員を配置すべきと考え



公明党昭島市議員 渡辺 純也 議員

教員が子どもと向き合うための時間の確保について

案内パンフレットは、自治会の魅力が感じられる内容に見直しを。③新規加入者の率があがった自治会に対し補助金のインセンティブを設けるなど、自治会自体

案内パンフレットは、自治会の魅力が感じられる内容に見直しを。③新規加入者の率があがった自治会に対し補助金のインセンティブを設けるなど、自治会自体

案内パンフレットは、自治会の魅力が感じられる内容に見直しを。③新規加入者の率があがった自治会に対し補助金のインセンティブを設けるなど、自治会自体

案内パンフレットは、自治会の魅力が感じられる内容に見直しを。③新規加入者の率があがった自治会に対し補助金のインセンティブを設けるなど、自治会自体

案内パンフレットは、自治会の魅力が感じられる内容に見直しを。③新規加入者の率があがった自治会に対し補助金のインセンティブを設けるなど、自治会自体

案内パンフレットは、自治会の魅力が感じられる内容に見直しを。③新規加入者の率があがった自治会に対し補助金のインセンティブを設けるなど、自治会自体

案内パンフレットは、自治会の魅力が感じられる内容に見直しを。③新規加入者の率があがった自治会に対し補助金のインセンティブを設けるなど、自治会自体

案内パンフレットは、自治会の魅力が感じられる内容に見直しを。③新規加入者の率があがった自治会に対し補助金のインセンティブを設けるなど、自治会自体

一般質問 (要旨)



えいっ! あたるかな? (市民スポーツ・レクリエーションフェスティバル)

質問 急速に進行する超高齢社会において、70歳代に入りつつある団塊の世代層が就業、ボランティア、趣味の活動等様々な形で社会にもつながり、経済的にも地域の活動においても大きな力となつて社会全体の活力の源になつていくと考える。シニア世代の力を活かしたまちづくりについて所見は。



自由民主党昭島市議員 山本 一彦 議員

シニア世代の力を活かしたまちづくりについて

シニア世代の力を活かしたまちづくりについて

シニア世代の力を活かしたまちづくりについて

シニア世代の力を活かしたまちづくりについて

シニア世代の力を活かしたまちづくりについて

質問 発展著しいITに対応し得る人材確保のため、プログラミング教育を含めたICT教育の取り組みについて、①市の考え方が伸びないことや高齢化による退会が要因と考えている。②平成27年度にカラー化し、内容も改めたが、より分かりやすいものへの検討を進める。③様々な取り組みがあることは承知しており、自治会連合会と協議する中で検討していきたい。



公明党昭島市議員 吉野 智之 議員

子ども達の快適な教育環境づくりについて

子ども達の快適な教育環境づくりについて

子ども達の快適な教育環境づくりについて

子ども達の快適な教育環境づくりについて

子ども達の快適な教育環境づくりについて

質問 児童生徒の安全確保が喫緊の課題となつてい

賛成 3面下段より

また、低所得者を対象とした所得割軽減の独自対策も継続しており、制度の安定的な運営に十分配慮する中で、高齢者の負担軽減に最大限努力した結果であると評価する。

また、低所得者を対象とした所得割軽減の独自対策も継続しており、制度の安定的な運営に十分配慮する中で、高齢者の負担軽減に最大限努力した結果であると評価する。

会議の開催状況



定例会前

8月18日 総務委員協議会

21日 厚生文教委員協議会

22日 建設環境委員協議会

23日 交通機関改善対策特別委員会

24日 基地対策特別委員会

28日 議会運営委員会

第3回定例会

9月1日、4日、5日 本会議

6日 議会運営委員会・本会議

8日 補正予算審査特別委員会

11日 総務委員協議会

12日 厚生文教委員協議会・厚生文教委員協議会

13日 建設環境委員協議会

15日 立川基地跡地利用対策特別委員会

21日 議会運営委員会・本会議・全員協議会

25日、27日 決算審査特別委員会

27日 立川基地跡地利用対策特別委員会

10月3日 議会運営委員会・本会議・全員協議会

10月13日 議会運営委員会